



平成22年6月17日

各 位

会社名 大豊建設株式会社
代表者名 代表取締役 水島久尾
(コード番号1822 東証第1部)
問合せ先 管理本部経理部長 土屋 祐司
(TEL03-3297-7000)

(訂正・数値データ訂正あり) 「平成22年3月期 決算短信」の一部訂正について

平成22年5月14日に発表しました「平成22年3月期 決算短信」の記載内容に、一部誤りがありましたのでお知らせいたします。訂正箇所は下線 を付して表示しています。

1. 訂正内容

キャッシュ・フロー計算書の記載数値の一部に誤りがあったため、関連箇所を訂正するものであります。

2. 訂正箇所

〈1ページ〉

1. 22年3月期の連結業績 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22年3月期	<u>8,034</u>	<u>3,286</u>	△10,359	19,348
21年3月期	△6,699	4,474	△4,128	18,395

【訂正後】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22年3月期	<u>8,049</u>	<u>3,271</u>	△10,359	19,348
21年3月期	△6,699	4,474	△4,128	18,395

〈3・4ページ〉

1. 経営成績 (2)財政状態に関する分析

【訂正前】

当連結会計年度のキャッシュ・フローについては、営業活動により 8,034 百万円増加し、投資活動により 3,286 百万円増加し、財務活動により 10,359 百万円減少し、この結果、現金及び現金同等物は953 百万円の増加となり、当連結会計年度末残高は19,348 百万円（前期比5.2%増）となった。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、純額で 8,034 百万円（前年同期は6,699 百万円の使用）となった。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、純額で 3,286 百万円（前年同期は4,474 百万円の獲得）となった。

【訂正後】

当連結会計年度のキャッシュ・フローについては、営業活動により 8,049 百万円増加し、投資活動により 3,271 百万円増加し、財務活動により 10,359 百万円減少し、この結果、現金及び現金同等物は953 百万円の増加となり、当連結会計年度末残高は19,348 百万円（前期比5.2%増）となった。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、純額で 8,049 百万円（前年同期は6,699 百万円の使用）となった。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、純額で 3,271 百万円（前年同期は4,474 百万円の獲得）となった。

〈13・14ページ〉

4. 連結財務諸表（4）連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
..... (省略)		
その他の資産の増減額 (△は増加)	474	217
その他の負債の増減額 (△は減少)	△1,229	161
その他	—	12
小計	△3,265	8,589
..... (省略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,699	8,034
投資活動によるキャッシュ・フロー		
..... (省略)		
会員権の取得による支出	—	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,474	3,286

【訂正後】

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
..... (省略)		
その他の資産の増減額 (△は増加)	474	232
その他の負債の増減額 (△は減少)	△1,229	161
その他	—	12
小計	△3,265	8,605
..... (省略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,699	8,049
投資活動によるキャッシュ・フロー		
..... (省略)		
会員権の取得による支出	—	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,474	3,271

以 上